

いつも応援ありがとうございます！ エコチル調査メールマガジン第35号をお送りします。

2016年1月16日（土）、エコチル調査5周年記念シンポジウム開催！
今回は環境化学の専門家である北野大先生の特別講演もあります。
是非お越しください！
詳しくは、「1. エコチル調査からのお知らせ」をご覧ください。

〈目次〉

1. エコチル調査からのお知らせ
2. ユニットセンター奮闘記

★ 1. エコチル調査からのお知らせ ★

○ エコチル調査5周年記念シンポジウムを開催します！

日時：2016年1月16日（土） 14:00～16:10（予定）
場所：日本科学未来館 7階 未来館ホール
※参加無料、託児サービスあり

内容（予定）

1. 基調講演

エコチル調査の5年間 –10万組の親子からわかったこと–
エコチル調査コアセンター長 川本俊弘

2. 特別講演

子どもの健康と化学物質
淑徳大学教授 北野大

3. パネルディスカッション

テーマ：これからのエコチル調査 –10万組の親子といっしょに–
コーディネーター：

エコチル調査戦略広報委員会委員長 山縣然太郎

パネリスト：

淑徳大学教授 北野大

エコチル調査コアセンター長 川本俊弘

エコチル調査メディカルサポートセンター特任部長 大矢幸弘

他

ファシリテーター 日本科学未来館 本田ともみ

※ 申込みは、エコチル調査ホームページの最新情報
（平成27年11月26日付）をご覧ください。

<http://www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html>

☆ 北野大先生は、エコチル調査のサポーターです。

★ 2. ユニットセンター奮闘記 ★

エコチル調査では、10万組の親子に全国15地域で調査に参加していただいております。各地域のユニットセンター(UC)が13年以上に渡る長い参加継続を支えています。このコーナーでは、各ユニットセンターの特色や取り組みをご紹介します。

◎千葉ユニットセンター

参加していただいているのは、6,192名のお母さん。調査地域は、千葉市緑区と房総半島の南側ほぼ半分の地域です（袖ヶ浦市、木更津市、

君津市、富津市、鋸南町、南房総市、館山市、鴨川市、勝浦市、御宿町、大多喜町、いすみ市、一宮町)。参加者募集と追跡調査では、各地域と周辺の産婦人科・小児科医療機関や自治体から多くの協力をいただいております。調査を通して地域とのつながりが強くなっています。

◎神奈川ユニットセンター

みなさん、こんにちは。神奈川ユニットセンターです。当UCでは横浜市金沢区、小田原市、大和市で調査を実施しており、6,652名のお母さんに参加登録していただきました。当UCの取り組みとして、エコチルファミリーを含めたエコチル調査対象地域の子育て世帯の応援と、エコチル調査の認知度向上のために、対象地域にある育児支援センターなどで小児科医によるエコチル育児相談を実施しています。地域の子育てを応援していきます。

◎甲信(山梨)ユニットセンター

山梨県内では4,630名のお母さんに参加登録していただきました。山梨独自の取り組みとしては今秋から「エコチルやまなし皆勤賞」を創設し、半年に1回の質問票調査に毎回ご回答いただいている親子に、賞状と記念品を差し上げています。記念品はエコチルやまなしのキャラクター「ほこっち」をデザインしたエコランチバック。街中で使っているお母さんを見かけると、とっても嬉しくなります。

◎甲信(信州)サブユニットセンター

私たちは雄大な自然に囲まれた信州地域で東に南アルプス、西に中央南アルプスのふたつのアルプスを望む風光明媚な上伊那地域で活動しています。未来の子どもたちへ素晴らしいプレゼントを贈れるよう、調査参加者2,705名のお母さんとともにスタッフ16名で調査に励んでいます。長くお付き合いいただく調査なので「人の温度が伝わる手をつなぐようなコミュニケーション作り」を信州ポリシーとして温かいフォローアップに取り組んでいます。

～☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆～

「サポーターのみなさんへのお願い」

あなたの身近な人に、エコチル調査をお知らせいただけませんか？
10万組もの方々に参加を続けていただくためには、
ひとりでも多くの人に、エコチル調査を知っていただく必要があります。
子どもたちのすこやかな未来のために、ぜひともご協力をお願いします。

～☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆----☆～

- ・エコチル調査ホームページ
⇒ <http://www.env.go.jp/chemi/ceh/index.html>
- ・メールマガジンのバックナンバーはこちら
⇒ <http://www.env.go.jp/chemi/ceh/maimagazine/backnumber.html>
- ・メールマガジンの配信停止
下のアドレスへ空メール(タイトル、本文未入力)を送信してください。
⇒ ecochildteishi@ecochil.go.jp
- ・配信先メールアドレスの変更をご希望の方は、
新しいメールアドレスで再度サポーター登録をお願いします。
⇒ <https://www.env.go.jp/chemi/ceh/entry/index.html>

※このメールアドレスは配信専用です。

発行／編集
環境省 環境保健部 環境リスク評価室
エコチル調査担当

□-----□